

フリーライター 加藤 隆悦

みちのく ココロとカラダの 癒し旅

秋田県山内村あいのの温泉 鶴ヶ池荘

山あいの温泉リゾート

横手市の東隣、岩手県と境を接する平鹿郡山内村は、奥羽山脈の山ふところ深く、山勝ちで十分な農耕地を得られなかったことから、この土地の農民は冬場には出稼ぎを余儀なくされていた。山内村の農民は伝統的に各地の酒蔵を出稼ぎ先に選び、蔵人として働いてきた。そして今日では、山内村出身の蔵人「山内杜氏」は、秋田の酒造りにはなくてはならない職能集団となった。言ってみれば山内村は、「秋田の酒のふるさと」ということになるのではないだろうか。

村内に酒造メーカーはないが、山内杜氏が醸した日本酒を飲めるところ



雪原に見えるところが宿の名前の由来「鶴ヶ池」



古民家風の酒房で山内杜氏の醸した酒を味わってみたい

ならある。その一つが「あいの温泉鶴ケ池荘」だ。平成十年開業のこの温泉ホテルは、リゾートホテルと呼んでもいいような端正なたたずまいが好ましい。厳密に言えば、宿泊施設の「鶴ケ池荘」と、温泉入浴施設の「おんせん館」が通路で結ばれているのだが、明るく清潔な宿泊棟、広く快適な入浴棟と、旅なれた人にも満足できる宿になっている。

この宿の前身である村営の旧鶴ケ池荘は昭和四十三年に開業している。前年に鶴ケ池公園内で地質調査ボーリングを行っていたところ温泉が湧出。村で入浴施設をつくると、年間10万人以上が訪れる人気の温泉になったのだ。

湯と食と酒の三拍子

旧鶴ケ池荘の人気の秘密は、温泉の泉質の良さに他ならない。現在の二代目鶴ケ池荘もそれを受け継いでいる。ナトリウム・カルシウム―硫酸塩・塩化物泉の湯は「あたたまりの湯」として近郷でも評判がいいようで、日帰り入浴客だけでも隣の横手市や平鹿郡一円から年間15万人あまりを集めているのだ。つい先ごろまでは秋田県内一を誇っていたという広い大浴場も、温泉好きには魅力だ。一方は洋風、もう一方は和風の雰囲気につくられていて、夜半に男女の浴室を入れ替えるので宿泊すれば両方の雰囲気を楽しめる。



和風の趣「杜氏の湯」には酒樽が積まれている。丸みのある湯船が印象的



鶴ケ池荘の大浴場は県内有数の広さを誇る



鶴ケ池に面した開放感溢れる「清流の湯」の露天風呂

秋田の多くの温泉宿は、ゴールデンウィークと夏休み、そして紅葉シーズンが込み合う時期になるが、その点でもこの宿はちょっと特徴的。それというのも、五月中旬の春の山菜シーズンと、九月下旬の秋のものこのシーズンが最も込み合う時だというのだ。いもこのは山内村の特産品で、きめが細かく水分が多く他の産地のものとはひと味違うと、食通には人気が高い。また、山菜の宝庫としても知られていて、その季節になれば鶴ヶ池荘でうまい山菜を食べさせてくれるという「うわさ」が口コミで広まっているようなのだ。お客自身がうまい山菜やいもこのを食べたくてこの宿にやってくる、という流れが出来上がっているのだ。もちろん宿のほうもそれを心得ていて、山菜料理やい



夕食はリゾートムード溢れるレストランで



なんといっても名物は「いものこ汁」



桜豆腐



前菜は、ばっけみそ、山内わらび、アワビと子持ち昆布と菜の花



山菜のてんぷら



ひとり旅向けのシングル洋室▲
2人以上の宿泊なら和室で▶
客室は全室マウンテンビュー。
窓に広がる山並みの景観が清々しい



グループなら小宴会場で



シンプルでセンスのいい館内



大松川ダムのはとりはシバザクラの名所。
見ごろの5月中旬から下旬にはちょっと夢心地の景観が広がる

ものこ料理を積極的に出すようにしている。
三十六歳の若き佐藤光昭料理長も研究熱心で、地元のみずみずしい食材を見ても美しく、かつおいしい料理に仕上げている。この宿の料理を楽しむに仙台や秋田市などからやってくる客もいる。この宿には、県内各地の酒蔵で山内杜氏が醸した酒の全銘柄をそろえた酒房がある。いい湯につかっ、うまいものを食べて、うまい酒を飲んで、この宿ならではの一夜限りの至福を満喫したいものだ。

鶴ヶ池荘はJ R北上線相野々駅から徒歩でも10分と至近。旧鶴ヶ池荘時代も村外から列車に乗って湯あみに来る客が多かったそうだ。これから鶴ヶ池荘に行ってみようという人も、クルマは持っていないもたまには列車に乗ってこんな温泉宿を訪ねてみるというのも、趣があつていいのではないだろうか。クルマであればすぐにたどり着いてしまうところでも、ローカル線のまばらな時刻表とにらめっこし、乗り継ぎの時間のつぶし方を思案したりしながら

ローカル線で行こう



鶴ヶ池荘は料理自慢の宿である



長芋の漬物といぶりがっこ 宿オリジナル「いものここんやく」

TSURUGAIKESOU

施設のご案内

- 宿泊定員 和室80名
洋室4名
- 和室宴会場 80名様収容
- 洋室宴会場 25名様収容
- コンベンションホール「鶴」
150名様収容
- レストラン「湖水」 72席
- 酒房「山内杜氏」 30席
- パーティールーム 10席
- 和風風呂(杜氏の湯)
- 洋風風呂(清流の湯)
- 大広間
- 休憩ホール
- パウダールーム

お一人様 1泊2食付き
10,000円より(税・サ込)



ら、宿に着いたり、わが家に帰り着くのに何倍も時間がかかってしまうかもしれないが、その時間はとても、豊かな時間になるだろう。たまにはそんな旅もいい。

(写真真ん中より「いぶりがっこ」秋田市)

山内杜氏の里
あいの温泉 鶴ヶ池荘

〒019-1108
秋田県平鹿郡山内村土淵字鶴ヶ池24-2
TEL.0182-53-2131
Fax.0182-53-2132
HPアドレス <http://www.tsurugaikesou.com>



朝食はバイキングで

